

天台佛青連



発行元／天台仏教青年連盟

編集／布教広報委員会

発行所／〒372-0003 群馬県伊勢崎市華蔵寺町6-1 華蔵寺内

印刷所／〒960-2101 福島県福島市さくら三丁目2-7 福島カラー印刷株式会社

郵便振替／天台仏教青年連盟 02250-5-6765

題字／第256世天台座主
半田孝淳殿下

平成25年
臨時号

新任挨拶



第22代
天台仏教青年連盟
代表 井藤 主順
〈兵庫〉

「ごあいさつ」

天台仏教青年連盟会報臨時号発行にあたりご挨拶申し上げます。
平成25年4月25日より第22代天台仏教青年連盟代表に就任いたしました、兵庫教区第1部・高家寺住職の井藤主順と申します。この度、新役員を迎え新たな体制で活動させていただきます。浅学非才の身ではございますが、この歴史ある仏青連盟の代表として職責の重さを認識し、責務の全うに全力を傾注いたす所存でございます。

延暦寺一山をはじめ全国の天台宗寺院御住職様並びに各教区仏青会員の皆様、今後とも倍旧のご高配を賜りますようお願い申し上げます。



副代表
浅野 興全
〈南総〉



副代表
光榮 純貴
〈茨城〉



事務局長
藤井 祐幹
〈群馬〉



事務局次長 庶務
横山 大山
〈福島〉



事務局次長 会計
隈井 修道
〈九州東〉



事務局次長 法務
羽馬 康俊
〈山陰〉



事務局次長 渉外
中村 隆広
〈東海〉



会計監査
齊藤 哲圓
〈東京〉



会計監査
磯村 良定
〈本山〉

退任挨拶



第21代
天台仏教青年連盟
代表 高倉 聖法
〈九州西〉

「感謝」

天台仏教青年連盟代表任期満了にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平成23年4月より本年4月まで、丁度東日本大震災直後に任を受け、2年間、大震災のボランティア活動をはじめ、震災直後の九州結集、被災地宮城県での陸奥結集、慈覚大師御影供法要、法華三昧行法の刊行、会則の改定、選挙規定の制定など様々な事柄に全力で取り組み、一応の成果を見ることができました。これも関係各位の皆様、全国の仏青会員各位のご理解ご尽力の賜物と深謝申し上げます。

今後の仏青連盟の更なる飛躍をご祈念申し上げ、退任のご挨拶といたします。有難うございました。



代表
高倉 聖法 〈九州西・後列右から3番目〉
副代表
佐藤 正寛 〈東海・後列右から2番目〉
副代表
井藤 主順 〈兵庫・後列右から4番目〉
事務局長
光榮 純貴 〈茨城・前列右から3番目〉
事務局次長 庶務
横山 大山 〈福島・前列右から2番目〉
事務局次長 会計
谷晃仁 露馬 〈前列右から4番目〉
事務局次長 法務
鈴木 大和 〈信越・前列右端〉
事務局次長 渉外
長道 圓俊 〈岡山・前列左端〉
会計監査
溝江 光宣 〈神奈川・後列右端〉
会計監査
山形 宗湛 本山 〈後列左端〉

平成25年度～平成26年度 代議員



〈本 山〉
清原 徹雄



〈滋 賀〉
柳澤 光元



〈京 都〉
穴穂 行仁



〈近 畿〉
林 佳澄



〈兵 庫〉
武内 泰照



〈岡 山〉
藤村 憲龍



〈山 陰〉
奥野 秀應



〈四 国〉
米谷 向史



〈九州東〉
秋吉 文暢



〈九州西〉
埜口 諦順



〈三 岐〉
久保寺福美



〈東 海〉
横地 全倫



〈北 陸〉
青木 大樹



〈信 越〉
山ノ井大樹



〈神奈川〉
西郊 良貴



〈東 京〉
杜多 道宏



〈北 総〉
室生 述成



〈南 総〉
硯山 昌裕



〈埼 玉〉
土屋 直樹



〈群 馬〉
谷 晃仁



〈茨 城〉
榎戸 俊道



〈栃 木〉
霜村 裕寛



〈福 島〉
林 俊康



〈陸 奥〉
太田 義法



〈山 形〉
榎森 舜田



〈北海道〉
岡 康熙

編集後記
天台佛青連臨時号は毎年発行の会報誌と異なり、二年に一度、役員改選の際に新旧連盟役員の就任退任挨拶、各教区仏青代議員を紹介してまいります。
発行に際しましてご協力頂きました皆様、この場をお借りしてお礼申し上げます。
今後ともより良い紙面を作っていきたいと思っておりますので、皆様方のご意見、ご協力の程宜しくお願い致します。

布教広報委員一同